

2015 年度秋学期 授 業 評 価 報 告

科 目 区 分 名	英語英文学科 科 目
-----------	---------------

アンケート結果、今後の改善、その他特記事項（授業方法の工夫等）についての総評

今回の結果は、ほぼ全学平均的なものとなっている。

個別の項目を見てみると、①「授業内容が理解できた」が 4.23 (4.16=全学)、⑤「教員の話し方は聞き取りやすい」が 4.23 (4.18=全学)、⑦「授業内容はシラバスに合っている」が 4.30 (4.28=全学) と平均をやや上回っている。

しかし、③「知的好奇心が刺激されたか」が 4.06 (4.09=全学)、⑨「授業レベル」が 3.52 (3.64=全学) と低い。授業レベルが低めのため、理解はできるが、知的な刺激は少ないと感じる学生もいるだろう。どの学生も知的好奇心をもって授業に臨めるように、内容を工夫する必要があると考える。

④「授業外学習」が全学平均と同じ 0.70 しかないことも問題である。高い英語運用能力を付けるためには予習・復習など自主学習が欠かすことのできないものであることを、よりしっかりと指導する必要があるだろう。

また、DWCLA10 においては思考力は高比率で選択されているが、コミュニケーション力 26.4% (21.9%=全学) やプレゼンテーション力 21.8% (14.8%=全学) という結果については、語学系科目を多く抱えている割には低いと言わざるを得ない。今後、これらの能力をいかに効果的に習得させるかを考えていく必要があるだろう。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。